回覧

大東町内 かわら版

発行:2005年11月23日
大東町内会
町内会館電話
090-6100-0785
(月～金10:00~12:00)

楽しさ弾んだレクリエーション大会 2005.10.9(日)

去る１０月９日日曜日。鵠沼小学校校庭にて鵠沼地区町内会対抗レクリエーション大会が開催されました。10町内から延べにして1591人の参加があり、当町内からも延べ170人(140～150人)が参加しました。リレーは第二位、総合成績は第三位という好結果でした。

当日はあいにくの雨模様でしたが、ご近所どうし同じお弁当を広げ、競技を楽しみ、また色々な参加賞をいただいて帰った、楽しい秋の一日でした。左上の写真は柳沢町内会長の代役を務めての”モデル”役で相撲取りに扮した山口副会長。(”ファッション・ショー”)。左中は”おさけがいっぱいになりました”より、不正がないようしっかり監視されながら、そおっとそおっと‥‥。下の写真は接戦だったリレー競技の一コマ。

防犯パトロール隊　活躍中
ごいっしょにいかがですか？

一月に一回くらいの参加で結構です。ご家族、ご近所でお誘いあってご協力いただけませんか。私たちの町です、私たちで守りましょう。入隊希望者はお近くの隊員、または防犯部長までお申し出ください。

防犯部長　山口秋善　TEL&FAX　23-7725

17年度　鵠沼地区防災訓練・報告

好天に恵まれた9月18日、鵠沼地区自治連の第五回防災訓練を午前十時から鵠沼小学校校庭で行いました。

開催にあたりましては、市災害対策課、南消防署、地元消防分団など関係団体のご協力をいただきました。

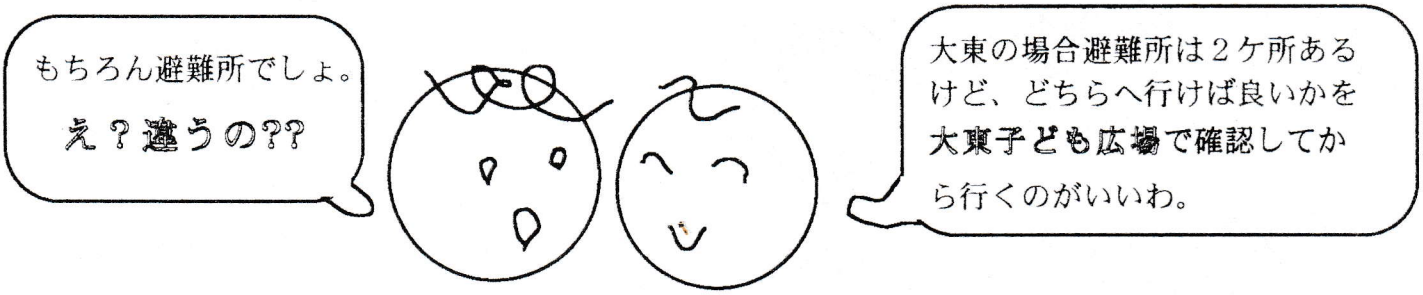
大きな被害を出した新潟地震以来、毎年多発する地震に対する防災意識の高まりからか、参加者は38町内(対前年6増)から693人(対前年210人増)が集まり、各種体験訓練(消火器操作、仮設トイレ組み立て、応急救護、濃煙、震度、炊き出しと握り飯づくり)に参加しました。

なかでも参加者の多かったのは、震動車による震度6～7の体験訓練でした。親子参加もあって長蛇の列ができ、参加者は一様に震度の強烈さに驚いていました。また炊き出しの握り飯をほおばる一コマもあったりと楽しいひと時を過ごしました。

今回の訓練では、集合場所（3町内）から会場まで車椅子による避難訓練も追加し、より実際に対応する工夫もしました。

ここ数年の自然災害発生をみると、いつ緊急事態が発生してもおかしくない状況といわれています。地震、台風も規模が大型化しています。いざという時のため、日頃の備えだけはしておきましょう。

災害だ！ サテどこへ逃げる？



自宅が居住可能な状態……自宅に留まってください

自宅が全壊、または半壊……避難所へ行きましょう。→まずは大東子ども広場へ

防犯一口メモ

災害ダイヤル１７１　試しにかけてみましょう。

毎月一日には平常時でも試すことが出来るそうです。

ご近所の防犯灯が切れた時は番号とともに防犯部長までご連絡ください。

鵠沼地名ばなし

大東　名の由来

むかし多くの集落は、水利のよい川の近くにできました。鵠沼本村と言われる地名は十二あり、集落が引地川の東側に発生しました。古い時代には現在の仲東を含む地域は本村の東原といって広い原でした。後に人家が多く建つようになり、多い方の地域に大東の名がつけられました。西から「イリッチョ、ナカッチョ、ムカッチョ」と呼びました。この呼び名は昭和三十年代まで残っていたので、懐かしく思い出される方も多いかと思います。

また、上杉謙信が小田原北条氏を攻めた後、一五六一年三月鎌倉八幡宮で、関東管領に就任していますが、その道筋に本村が入っております。町内会館のあたりには馬くぐい場といって、馬をつないでいた所がありました。謙信公一行が人馬の休憩場所にしたのかと想像すると歴史への思いがふくらみます。

■◆■ 今年もいろいろ町内会活動 ■◆■

1月　高齢者新春の集い
　　防災講演会参加(市主催)

4月　町内会総会
　　鵠沼海岸清掃キャンペーン
　　老人部　旅行(沖縄)

5月　ゴミゼロ・クリーン・キャンペーン
　　日本赤十字募金

6月　地引き網大会開催
　　グラウンド・ゴルフ大会参加

8月　夏祭り

9月　防災訓練(鵠沼自治連主催)

10月　鵠沼地区レクリエーション大会
　　赤い羽募金

11月　一日清掃デー

12月(予)　児童部クリスマス会
　　年末助け合い募金

通年　防犯パトロール
　　(夜間／下校時)
　　鵠沼中学校地区防災連絡協議会

他にも自主的なサークル活動が町内会館を拠点にして多数行われてきました。女性の健康体操、鉛筆習字、カラオケ、おどり、パッチワークなど、いろいろあります。中でも、ゴルフ愛好会のように、新規参加者を募集しているところもあります。興味のある方は、町内会館にお問い合わせください。

振り込めサギに御用心

鵠沼小学校からのニュースより

――また新手のサギ被害が近隣地区で起きました――

先日配布した12ページ色刷りのパンフレット『緊急警報　悪質商法　こんどはあなたがカモになるかも…』はいかがでしたか？比較的年輩者が狙われ易いといわれているリフォームサギだけではなく、働き盛りや主婦を狙った数々の手口がイラスト入りでわかり易く説明されていて、対処法や民事ルールも大きな字で読みやすくまとめられています。

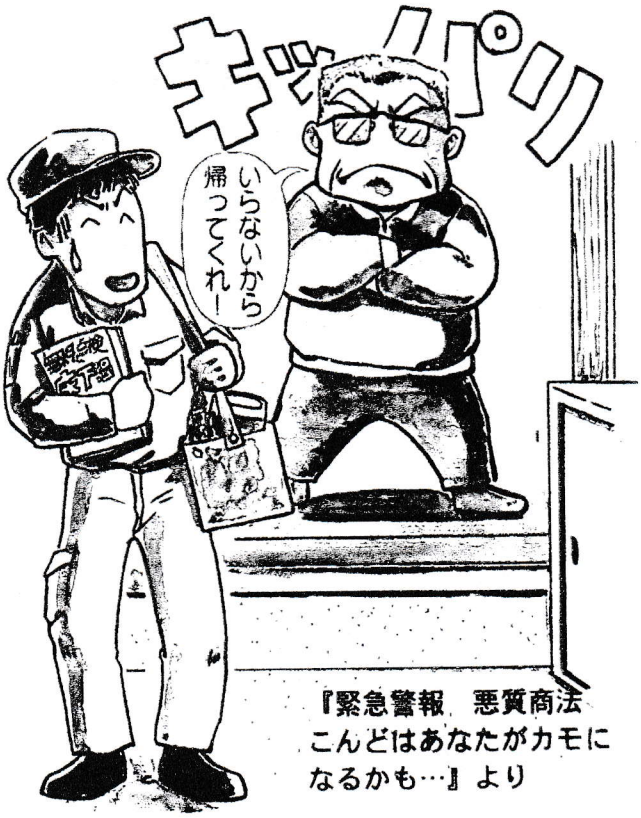
ところがまた新手のサギ被害が近隣地区で起きました。こんどは子どもの誘拐を装った悪質な振り込めサギです。学校からの報告の一部を掲載します。

「9月28日午後1時頃。女子中学生の自宅に、その女生徒を装った声で『車に連れ込まれちゃった』と電話が入った。電話に出た母親に、電話を代わった男が『娘を預かった。学校と警察には言うな。五百万円を用意しろ』などと話し、母親の携帯電話の番号を聞き出した。すぐに携帯にかけ直し、約２時間にわたり通話。指定の口座に現金を振り込むまで話し続けた。解放する予定の場所に男が現れなかったことから、同級生の母親に相談し、学校にいることが分かった。」

また、続く10月6日には市内でも未遂事件が起きています。「午後1時20分頃、市内女子児童の自宅に男の声で『娘を誘拐した。一千万円を用意しろ。用意できなければ娘を殺す。』などと脅迫電話が入り、約１時間に渡り通話。その間に、保護者の携帯電話で学校に連絡、女児の無事を確認。そのことを伝えると、男は『警察には言うな』などと脅しをかけ、電話を切った。」

学校からは、対応の留意点として、以下の３点があげられています。①落ち着いて対応し、子どもの所在確認を最優先する。②相手のペースに巻き込まれないよう、会話を一度中断する。③直ちに所轄の警察に相談するとともに、学校にも連絡する。

不安に負けないためにも、すぐ相談できる人が近くにいるといいですね。



『緊急警報　悪質商法　こんどはあなたがカモになるかも…』より

※お子さんの防犯ブザー電池切れはしていませんか。いざと言う時のため、点検してあげてください。